



Wonderful

驚き！関西

～成長を支えるイノベーション～



〈写真右上から時計回りに〉あべのハルカス、スーパーコンピュータ「京」、水都大阪で天満橋に出現したF・ホフマンによるアヒル、神戸の老舗パン・菓子店「フロインドリーブ」のケーキ、クロスエフェクト(京都市伏見区)の光造形「心臓シミュレーター」、道頓堀の夜景、整備進む「うめきた」、大阪市の舞洲工場



関西のチカラ磨き／世界に持続的発信を

関西イノベーションの切り札の一つとして産業界からの期待を集めるのが「関西イノベーション国際戦略総合特区」。グランフロント大阪のナレッジキャンパスや、けいはんな学研都市、神戸医療産業都市、世界トップレベル研究成果を誇る地域の総合大学などの最適な地域連携を進め、西日本はもとより日本の未来を切り開く持続的なイノベーションを目指す。

さらに「驚き／関西」を象徴する構想が15年夏に道頓堀川に世界最長の遊泳用プールを設置する「道頓堀プール化プロジェクト」だ。元経済企画庁長官の堺屋太一氏が構想する「大阪十大名物構想」の最重要構想で、一般客の遊泳利用のほか、競泳大会なども行い、大阪活性化策の一つとしての実現を狙う。

また、大阪の玄関口・JR大阪駅の北側エリア(梅田貨物ヤード約24万㎡)の先行開発区域約7万㎡では、国内のターミナル開発では最大規模を誇る複合施設群で構成する「グランフロント大阪」が13年春に開業する。3ブロックの複数街区を、体開発して地上33階から48階までの高層ビル群が誕生する。総延べ床面積約55万6700平方メートルの施設に、オフィス、商業施設、ホテル、分譲住宅、ナレッジキャンパスなどが入居。特に「感性」と「技術」の融合などで新たな価値創造を目指すナレッジキャンパスが立地すること、日本の次代を担う新たな技術や産業が誕生することにも期待が高まる。

高さ日本一の超高層ビルが誕生へ。関西エリアの中心地・大阪市で超高層ビルの建設ラッシュが続いている。中でも、近畿日本鉄道が大阪市阿倍野区に建設中の複合商業施設「あべのハルカス」は、横浜ランドマークタワーを抜き去り、日本一のツボビルとして2014年春に全面開業する。すでに鉄骨が完成時の高さ300メートルに到達、ほぼその全体の骨格を現した。東京スカイツリーの開業で天を衝く高層建築物が人気を集めているだけに、58～60階が展望台となる同施設は大阪平野を360度くると展望可能な新たな関西の名所となりそう。

□ ■ □

KURABO

抗かび効果

で、

清潔・衛生・快適な暮らしをサポートします。

3つのSEKマークに対応

SEKマーク対応
抗かび加工

SEKマーク対応
制菌加工

SEKマーク対応
抗菌防臭加工

クリーンハイブリッド素材

ガーディッチ®

GUARDiTCH®